

内 第 六 号

起 案

令和 元 年 五 月 一 日

決定	上 奏	案
令和 元 年 五 月 一 日	令和 元 年 五 月 一 日	令和 元 年 五 月 一 日

施行	公布
令和 年 月 日	令和 年 月 日

内閣総理大臣

五

内閣官房長官

五

五



内閣総務官



内閣法制局長官



麻 生 国務大臣

五

根 本 国務大臣

五

岩 屋 国務大臣

五

宮 腰 国務大臣

五

石 田 国務大臣

五

吉 川 国務大臣

五

片 山 国務大臣

五

茂 木 国務大臣

五

山 下 国務大臣

五

世 耕 国務大臣

五

菅 国務大臣

五

山 本 国務大臣

五

河 野 国務大臣

五

石 井 国務大臣

五

鈴 木 国務大臣

五

渡 辺 国務大臣

五

柴 山 国務大臣

五

原 田 国務大臣

五

平 井 国務大臣

五

別紙内閣総理大臣請議

即位後朝見の儀を国の儀式として行うことについて

右閣議に供します。

おつて、閣議決定の上は、別紙内閣告示案により、令和元年五月一日
付けをもって公示することといたしたい。

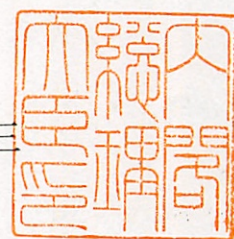
指令案

即位後朝見の儀を国の儀式として行うことについて請議のとおり。

宮内秘発甲第6号
令和元年5月1日

内閣総理大臣 安倍 晋三 殿

内閣総理大臣 安倍 晋三



即位後朝見の儀を国の儀式として行うことについて

標記について、別紙1のとおり閣議を求めます。

なお、閣議決定の上は、別紙2のとおり内閣告示をもって公示願いたい。

即位後朝見の儀を国の儀式として行うことについて

〔 令和元年5月1日
閣議決定案 〕

- 1 国の儀式として、即位後朝見の儀を行う。
- 2 即位後朝見の儀は、令和元年5月1日、宮中において行う。
- 3 即位後朝見の儀の細目は、宮内庁長官が定める。

○内閣告示第 六 号

- 一 国の儀式として、即位後朝見の儀を行う。
- 二 即位後朝見の儀は、令和元年五月一日、宮中において行う。
- 三 即位後朝見の儀の細目は、宮内庁長官が定める。

令和元年 五 月 一 日

内閣総理大臣 安倍 晋三

